

## はじめに

広島県立総合技術研究所(以下「広島総研」という。)の役割は、①中小企業や農林水産事業者(以下「事業者等」という。)の既存製品の改良・新製品開発・生産性向上を支援し、事業者等の付加価値向上による県経済の持続的発展に貢献する、②保健環境、商工労働、農林水産等の各事業局が推進する施策の実現に貢献する、③感染症や災害・事故時等における県民の健康と快適な生活環境の確保に貢献する、ことにあります。これらの役割を果たすために行っている研究や支援活動を通して得られた成果の一部は、知的財産として権利化し、県内の事業者様を中心に活用していただけるよう取り組んでいます。「知的財産活用ガイドブック」は、これらの知的財産をまとめたものです。内容を確認していただき、皆様方の事業の発展・拡大に向けて、活用を検討してみたいものがございましたら、お気軽に広島総研の各センターへご連絡いただければ幸いです。

なお、今後共、事業者様の課題解決やイノベーション創出の支援に取り組んで参りますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

令和6年2月

広島県立総合技術研究所

所長 坂手 宣夫